

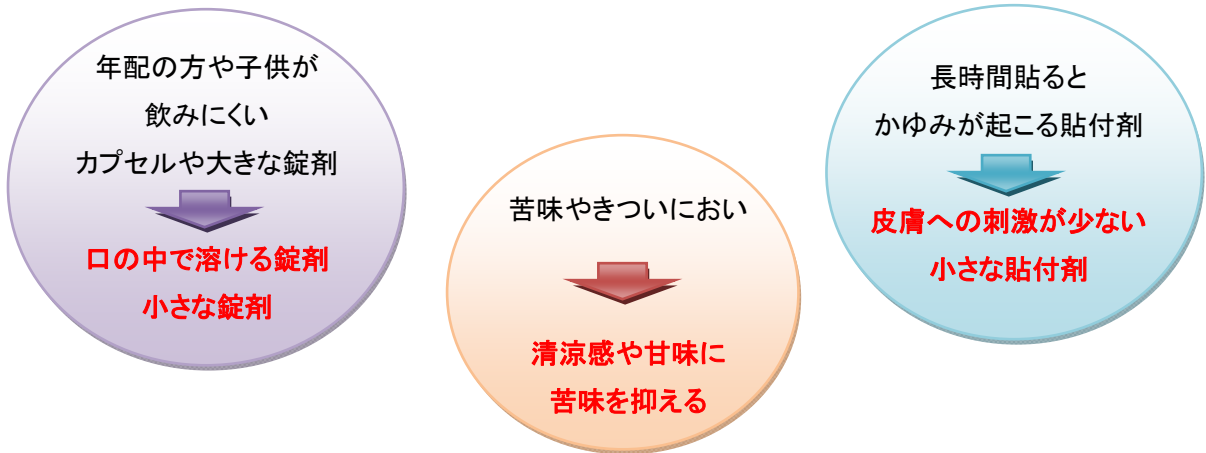
## ジェネリック医薬品を使いましょう

### ジェネリック医薬品とは

医療機関で処方される薬(医療用医薬品)には、「新薬(先発医薬品)」と、「ジェネリック(後発医薬品)」があります。

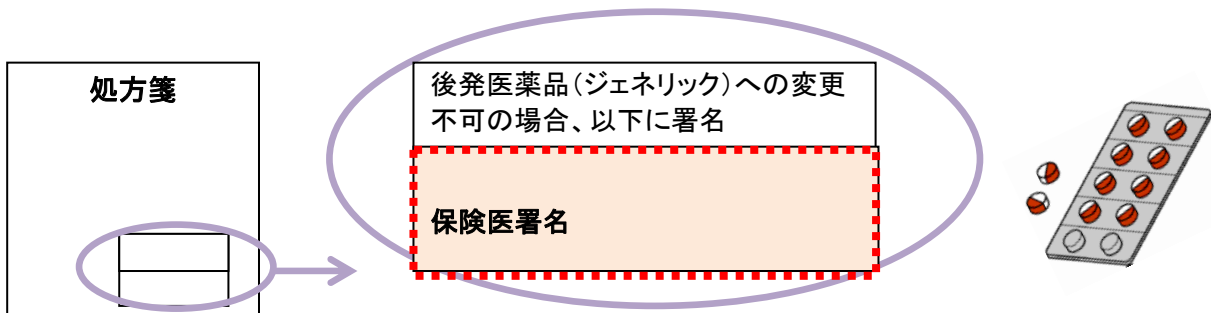
ジェネリック医薬品は、新薬の特許満了後に、**有効成分、分量、用法、用量、効能及び効果が新薬とほぼ同じ医薬品**(※)として新たに**厚生労働省の承認のもとに製造・販売**されるので、品質的なちがいはありません。

また、次のような工夫がされたジェネリック医薬品もあります。



新薬開発は10~15年かけて数百億もの投資が必要といわれるのに対して、ジェネリック医薬品の開発は3年ほどと短いため、**価格は新薬の約2~7割と安価**になっています。

### ジェネリック医薬品を処方してもらうには



ここにサインがなければ、  
保険調剤薬局で  
ジェネリック医薬品に  
変更できます。

## 今飲んでいる薬をジェネリック医薬品に変更したら、どれくらい安くなる？

### 代表的なお薬をジェネリック医薬品に変更した場合の差額

(一般的な用法・用量・自己負担3割で概算)

病名	服用方法	差額
高血圧症	1日1回、1年間	約3,370円
糖尿病	1日3回、1年間	約10,970円
脂質異常症	1日1回、1年間	約8,360円
アレルギー疾患	1日1回、3か月間	約3,000円
胃潰瘍	1日2回、3か月間	約4,710円
带状疱疹(ヘルペス)	1日5回、7日間	約1,450円

(参考)ジェネリック医薬品検索-ジェネリックガイド

## ジェネリック医薬品検索サイトを利用しましょう



次のサイトで、ジェネリック医薬品に関する情報を調べたり、ジェネリック医薬品に変更した時の差額を試算することができます。

◆かんじゃさんの薬箱 <http://www.generic.gr.jp/index.html>



### 参考

厚生労働省「後発医薬品(ジェネリック医薬品)の使用促進について」

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/iryuu/kouhatu-iyaku/index.html>



※先発医薬品からの変更を希望しても、対応するジェネリック医薬品が製造・販売されていない場合もあります。

※薬局に在庫がない場合には、お薬の取り寄せに時間がかかってしまう時もあります。